

最近発売された空気清浄機の多くはフィルターの性能が格段に向上し、直徑100ナノメートル程度のウイルスを捕捉することができます。しかし気になりません?

捕まえたウイルスはどう処理するのか?

大倉の「HESTADエアクリーン」はフィルター内部にウイルスの表面にある「スパイクたんぱく質」を吸着し、ウイルスを無効化します。だから安心。「見えない脅威」と闘う時代の必需品としてお勧めしています。

詳しい情報はHESTADサイト  をご確認ください。

サイトをご覧いただいた皆さんには、漏れなく「HESTAD抗菌ダチョウスプレー」 をプレゼント。大変な時代です。手を携え頑張りましょう。(・∀・)9



HESTADエアクリーン

希望小売価格
298,000円(税別)
対応面積100m²(約60畳)
■お問い合わせはこち
スマートプラス事業部
0120-49-5398
受付時間:平日9時~18時



HESTADセキュリティゲート

わずか0.1秒で顔の温度とマスクの有無を確認。ゲートは自動ドアと連動も可能です。屋外でも季節を問わず±0.1度の精度を維持。各界の著名人が利用するため安全管理を徹底している太平洋クラブ「Taiheiyo Club GINZA」にも採用頂きました。

希望小売価格 380,000円(税別)



HESTADセキュリティゲートプロ

一度に大人数が利用する空港や駅、イベント施設などを想定した商品です。精度はセキュリティゲートと同等。昨年12月に福岡市で開かれた少年野球「ボニーリーグ」の大会会場に導入され、迅速な測定に貢献しました。

希望小売価格 855,000円(税別)

「見せかけ」の安全対策に危機感

年が明けて心機一転、と行きたいところでしたが、厳しい幕開けとなりました。全国のお客様のところに飛び回りたいですが、それもできない。我慢の毎日ですが、これも社会の安全安心のためと、自分に言い聞かせています。

そうした中、私にはどうしても許せないことがあります。それは街中のホテルや店舗、オフィスなどの入り口で見かける温度測定装置についてです。人の顔の表面温度をセンサーで測定する仕組みですが、冬場になってから極端に低い温度が表示される装置が増えています。理由はセンサーが外気の温度の影響を受けやすいため。調整をすればいいのですが、聞いてみると導入したお店や企業が調整の仕方を知らないケースが多い。さらに信じられないことに製造販売した会社も対応できないケースがあるそうです。

大倉も「HESTAD」シリーズとして測定装置を販売し

ていますが、精度向上とメンテナンスには最大限の対応をしてきたつもりです。だからこそ調整もできない企業の製品が普及することに腹も立ちますし、「見せかけ」だけの安全対策がまかり通っている日本の現状に危機感を覚えるのです。これでは多くの方が社会のために我慢をしても、見えない脅威に打ち克つことはできないでしょう。

新聞やテレビがこうした現状を報道してくれれば少しは改善するのでしょうか、まだお目にかかるないですね。ジャーナリズムにも期待できないとなると、今年も見えない脅威に怯え続ける一年になるのでしょうか…。考えるだけで寒気がしてまいりますが、大倉にできることは、社会の安心に役立つ商品の開発に邁進すること。心ある皆様、どうか一度「HESTAD」のサイトから私たちが真心込めた商品群を見てやってください。

株式会社大倉 代表取締役 清瀧静男

※ご紹介した商品は衛生対策の各種補助金の対象になる場合がございます。



株式会社 大倉 <https://www.okura.co.jp/>



大倉 HESTAD で 検索



大倉が展開するHESTADスマートホームは、

ミキハウス子育て総研から子育てを応援するスマートホームプランとして認定されています。